

トヨタ純正

インテリアイルミネーション (ドリンクホルダー&トレイ)

取付要領書

このたびは、トヨタ純正 インテリアイルミネーション（ドリンクホルダー&トレイ）をお買いあげいただきましてありがとうございます。

本書は、インテリアイルミネーション（ドリンクホルダー&トレイ）の取り付け要領について記載してあります。
取り付けの前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

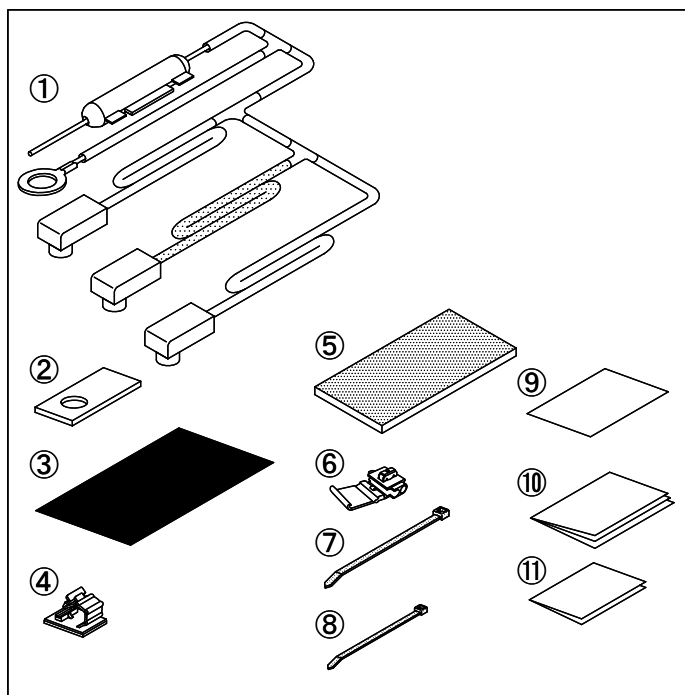
品 番

品 番

0852C-B2010

構成部品名

・取り付けの前に以下の表に従って部品がそろっているかご確認ください。



No.	品 名	個数
①	ランプアッセンブリ	1
②	両面接着シート	3
③	プロテクトシート	1
④	シェルクリップ	3
⑤	ウレタンフォーム	2
⑥	エレクトロタップ	1
⑦	クランプ(大)	10
⑧	クランプ(小)	11
⑨	型紙	1
⑩	取付要領書(web)	1
⑪	取扱書	1

本製品は車両年式によって一部異なる作業となります。

異なる作業は、【年式】を記載していますので、ご確認の上、ご対応する作業のみ行ってください。

トヨタ自動車株式会社

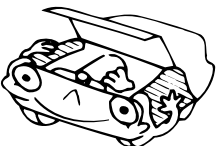
電装用品取り付け上の注意

このたびは、純正部品をお買上げいただき、ありがとうございます。

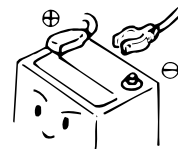
電装用品を正しく取り付けいただくために、この「電装用品取り付け上の注意」を必ずお読みください。誤って取り付けた場合、電装用品の機能を阻害するばかりでなく、車両機能を損ない、ひいては車両故障につながる恐れがあります。また、その際には保証の対象にはなりませんのでご注意ください。

取り付ける前に

- (1) 車両を汚したり、傷を付けないように作業部周辺にはカバーを付けてください。



- (2) ハーネスのショート事故防止のため、必ずバッテリーの(－)端子を外してください。



部品の取り付けは

- (1) 裏側のハーネスをかみ込んで、ボルト・ナットを締め付けないでください。



- (2) 取り付け穴をあける時は、必ず裏側になにも無いことを確認してください。

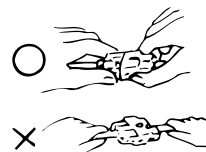


ハーネスの配線は

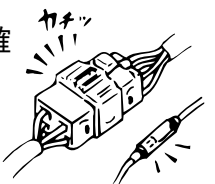
- (1) 車両ハーネスは、強く引っ張らないでください。コネクタ外れやハーネス損傷の原因になります。



- (2) コネクタは、リード線を引っ張らず、コネクタ本体を持って外してください。



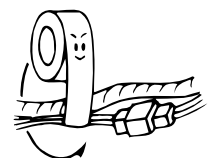
- (3) コネクタやターミナルは確実に接続してください。



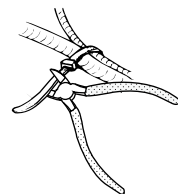
- (4) ハーネスが、車両内側のエッジや高熱部分・可動部分に接触していないか確認してください。



- (5) ハーネスやリード線は、ブラブラしないように車両ハーネス等にまとめ、テーピングで固定してください。

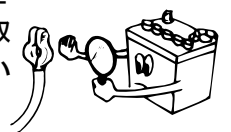


- (6) バンドクランプを使用した箇所は、必ずバンドクランプ先端の余り部を切断してください。

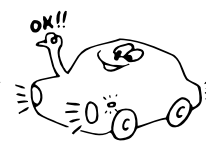


取り付けが終わったら

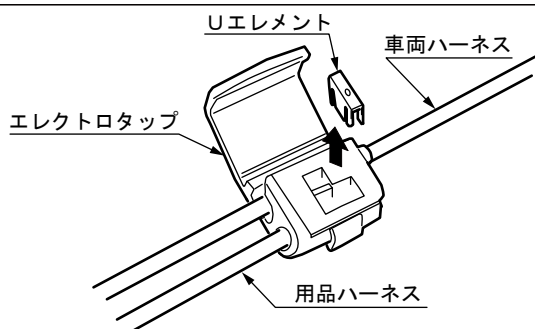
- (1) バッテリーの(－)端子を接続する前に、いま一度取り付けや配線に誤りがないか確認してください。



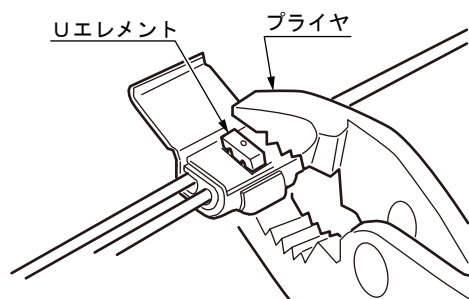
- (2) キットの作動確認を行うと同時に、車両のランプ・ホーン・ワイパー等の装置が正常に作動するか確認してください。



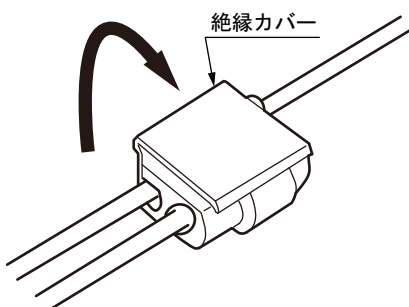
エレクトロタップ(分岐コネクタ)の接続要領



- A. Uエレメントを取り外します。
本書指示の車両ハーネスをコネクタの側面から挿入します。
用品ハーネスは横の差し込み孔からストッパーの位置まで十分深く挿入します。



- B. プライヤでUエレメントを完全に押し込みます。
※プライヤは歯と歯の間をあけて使用してください。



- C. フック付き絶縁カバーを倒してロックします。

⚠ ご注意

プライヤを用いて接続する場合、Uエレメントを左右均等の力で押し込み、コネクタ本体の面とUエレメントの面が同一となるまで完全に押し込んで下さい。圧接後、Uエレメントがななめの状態になっていないか、完全に押し込まれているかなどの確認をして下さい。
Uエレメントを押し込み後、テスターにて導通チェックを行ってください。

取り付け上の注意事項

本書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

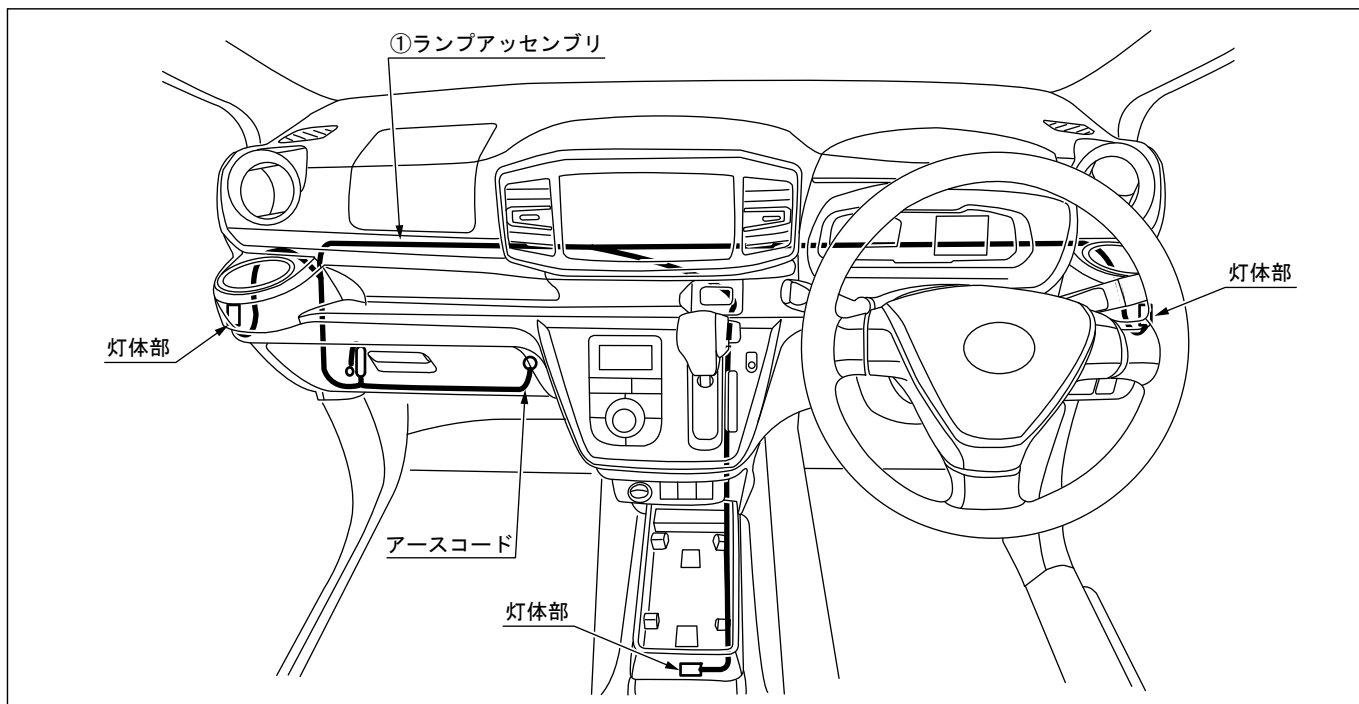
△ ご注意	注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがあることを記載しています。
👉 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

1. 取り付ける前にパーキングブレーキが掛かっていることを必ず確認してください。
2. 取り付ける前にボディ保護のカバーを付けてください。
3. 車両部品の取り外しに際して、タッピングスクリュやボルト、ナット類の紛失や混乱がないように部品ごとに整理して、復元する際に間違えないよう配慮してください。また、傷を付けたりしないように取り扱いに注意して作業を行ってください。
4. 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
5. 貼り付け部位に油脂分や汚れが付いていますと、脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等を使用し、充分に脱脂してください。
6. 脱脂剤等を使用する場合は、火気に充分注意して作業してください。

△ ご注意

ワイヤーハーネスは車両板金エッジ、可動部、樹脂バリに干渉しないように配線し、確実に固定してください。

取り付け概要



取り付けに必要な工具等

⊕ドライバー、クリップリムーバー、ケガキ針、丸棒ヤスリ、電動ドリル、ドリル (φ3、φ6)、スケール、ビニールテープ、ガムテープ、接着テープ、保護テープ、プライヤ、スパナ (10)、トルクレンチ、ハサミ、ニッパー、脱脂剤、テスター、ウエス、保護メガネ、軍手、油性ペン

取り付け要領

〔車両部品の取り外し〕

1. 下記部品を取り外します。

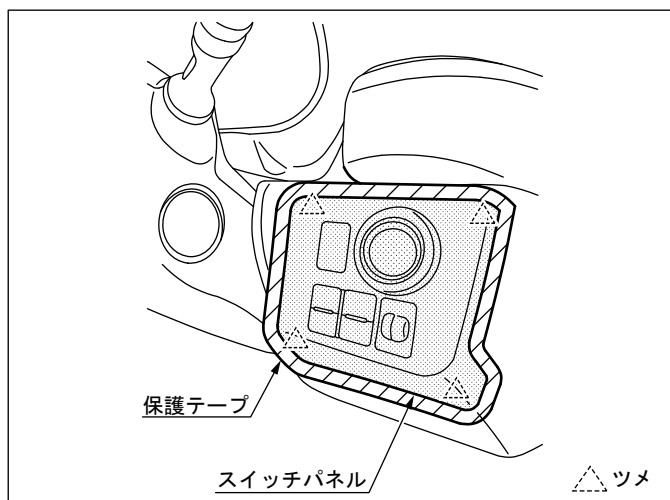
△ ご注意

取り外した部品は再使用しますので、傷を付けたり紛失しないように保管してください。

(1) スイッチパネル

傷付き防止のため、左図指示部に保護テープを貼りスイッチパネルを取り外します。

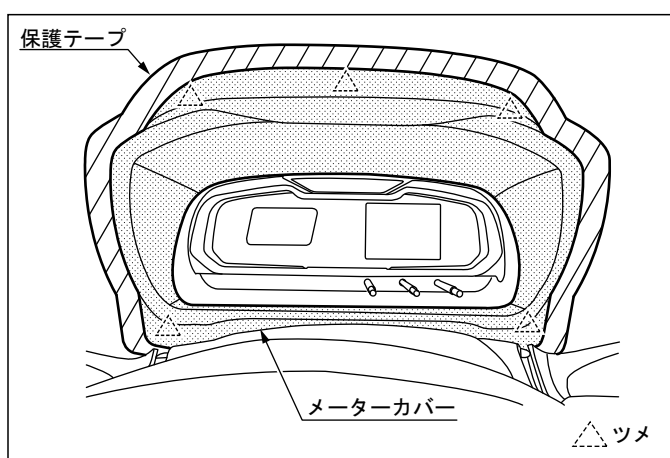
(△ツメ：4ヶ所)



(2) メーターカバー

傷付き防止のため、左図指示部に保護テープを貼りメーターカバーを取り外します。

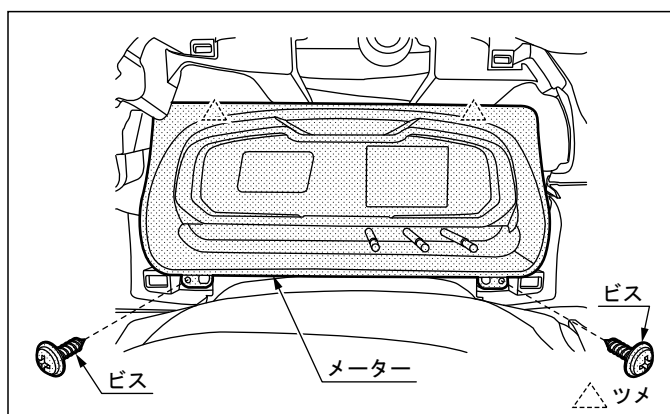
(△ツメ：5ヶ所)



(3) メーター

ビス2本を外し、メーターを取り外します。

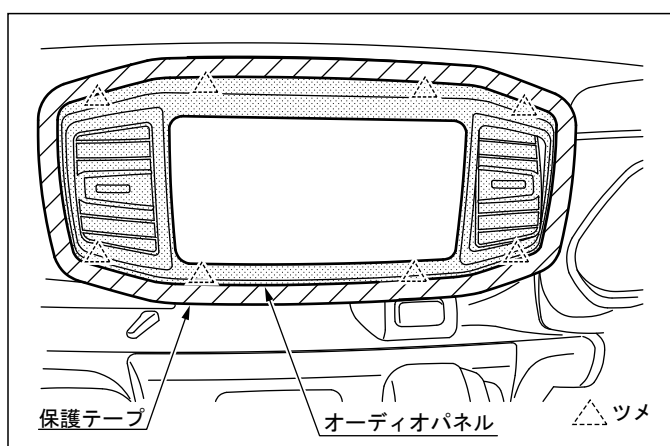
(△ツメ：2ヶ所)

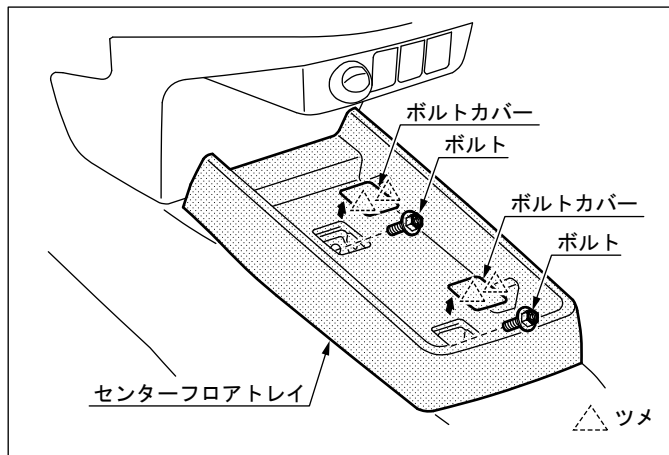


(4) オーディオパネル

傷付き防止のため、左図指示部に保護テープを貼りオーディオパネルを取り外します。

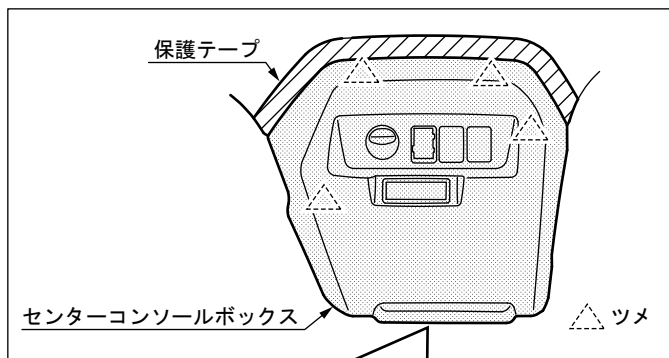
(△ツメ：8ヶ所)





(5) センターフロアトレイ

ボルトカバー（△ツメ：各2ヶ所）を外し、ボルト2本を外し、センターフロアトレイを取り外します。



(6) センターコンソールボックス

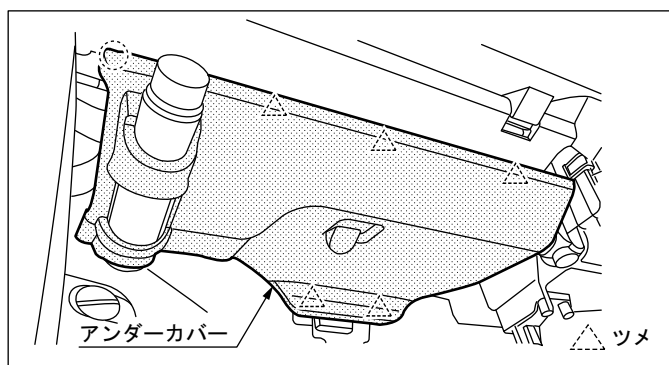
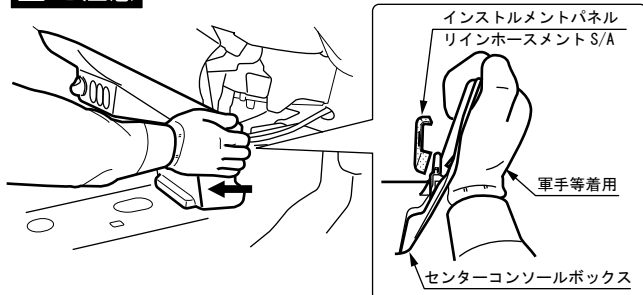
傷付き防止のため、左図指示部に保護テープを貼り、軍手等を着用し、矢印方向にスライドさせてセンターコンソールボックスを取り外します。

（△ツメ：4ヶ所）

△ ご注意

センターコンソールボックスの取り外し作業時に、手・指がインストルメントパネルラインホースメントS/Aと接触し手を切るおそれがあるため、軍手等を着用し作業を行なってください。

△ ご注意



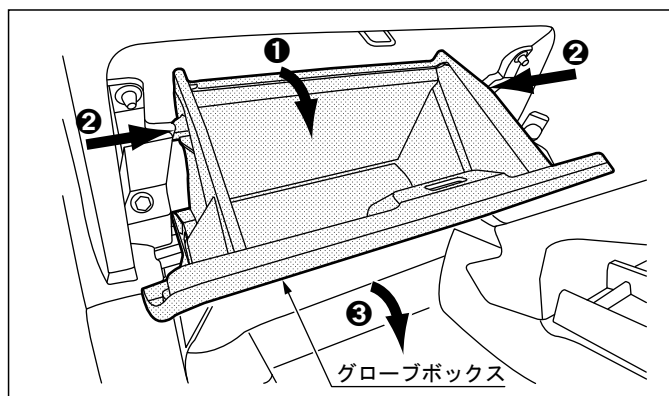
(7) アンダーカバー

ツメ5ヶ所の嵌合及び○部の引っかけを外し、アンダーカバーを取り外します。

（△ツメ：5ヶ所）

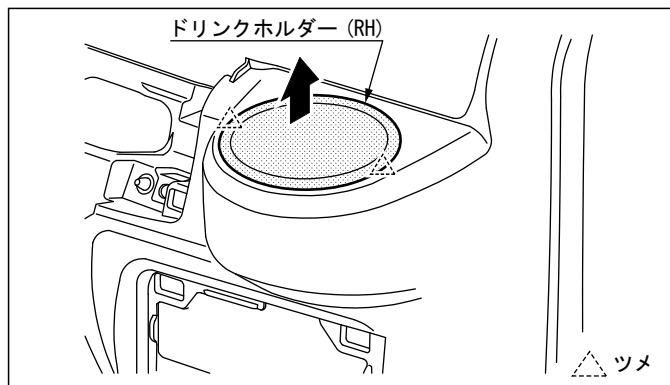
△ ご注意

○部の引っかけは変形しやすいので注意して作業を行なってください。



(8) グローブボックス

- ① グローブボックスを開きます。
- ② グローブボックスの側面を内側へ押し、中央にたわませてストッパを外します。
- ③ グローブボックスを下に開き、ヒンジ部分を外し、グローブボックスを外します。

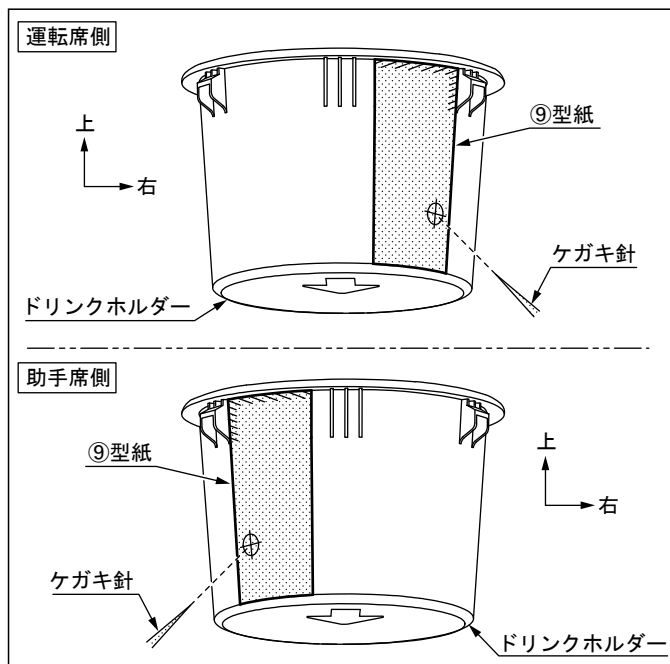


(9) ドリンクホルダー (RH)

(△ ツメ : 2ヶ所)

アドバイス

左図は運転席側を示しています。助手席側も同様に取外しを行ってください。



〔車両部品の加工〕

1. ⑨型紙の貼り付けとマーキング

(1) ドリンクホルダー

⑨型紙を切り取り、左図のようにドリンクホルダーの裏側側面に合わせて貼り付け、φ6の中心をケガキ針でマーキングします。

△ ご注意

照射方向は車両前方側になりますので、⑨型紙を貼り付ける際は充分注意してください。
※底面の矢印をご確認ください。

アドバイス

マーキングする際は、ケガキ針を使用し、貫通させてください。

(2) センターフロアトレイ

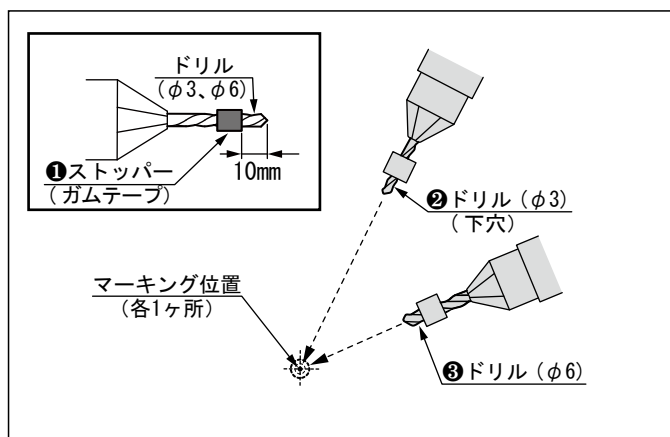
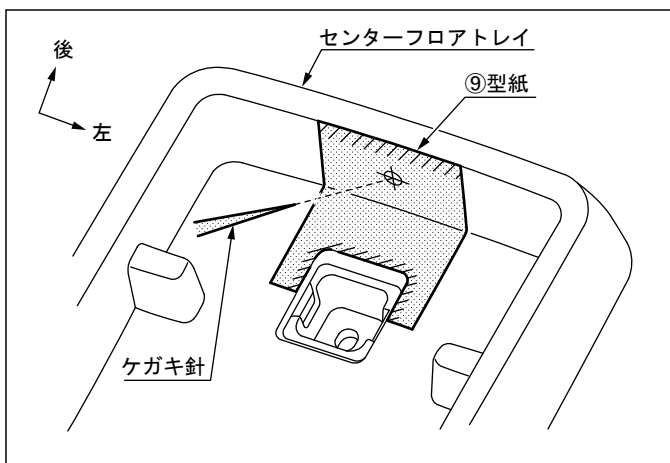
⑨型紙を切り取り、左図のようにセンターフロアトレイの表側側面に合わせて貼り付け、φ6の中心をケガキ針でマーキングします。

△ ご注意

照射方向は車両前方側になりますので、⑨型紙を貼り付ける際は充分注意してください。

アドバイス

マーキングする際は、ケガキ針を使用し、貫通させてください。



2. 車両部品の穴あけ

(1) 左図を参照し、①～③の手順でマーキング位置に穴をあけます。(計3ヶ所)

- ① 各ドリル (φ3, φ6) の先端より 10 mm の位置にガムテープを巻きストッパーをつけます。
- ② 各車両部品のマーキング位置にドリル (φ3) で下穴をあけます。
- ③ 下穴をドリル (φ6) で広げます。

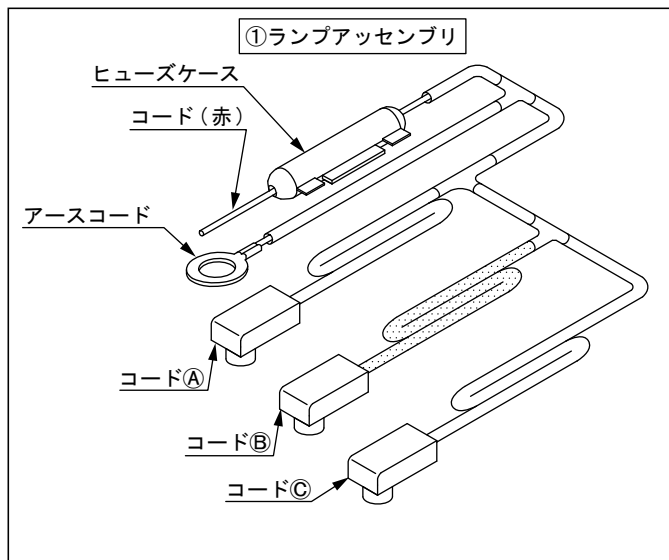
アドバイス

1. 穴あけ加工の際は、保護メガネを着用して作業してください。
2. 穴あけ加工の際は、巻き込み防止のため、手袋などは着用しないでください。

(2) 穴あけ部のバリを取り除きます。

△ ご注意

ドリルであけた穴の表面にバリ等がある場合は、丸棒ヤスリで穴径を広げないように注意しながら表面のバリを取ってください。

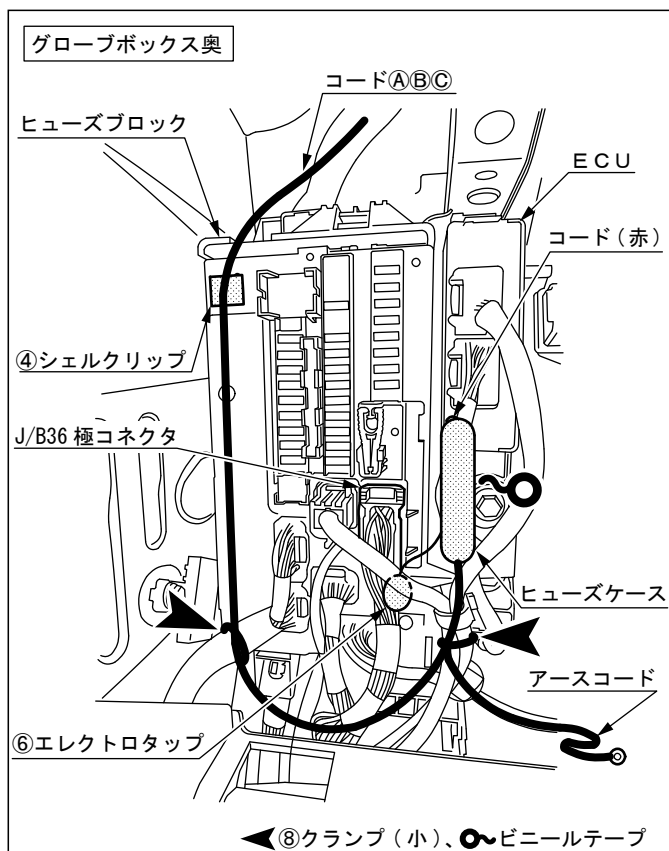


〔ランプアッセンブリの配線〕

⚠️ ご注意

ワイヤハーネスは車両板金エッジ、樹脂バリ、可動部を避けて配線し、干渉しないように確実に固定してください。

- ①ランプアッセンブリの各部コードの名称確認
(1) ①ランプアッセンブリの各部コードの名称を左図に示したように確認してください。
①ランプアッセンブリのコードA～Cの寸法長
コードA: 1200mm (助手席側ドリンクホルダー用)
コードB: 2400mm (センターフロアトレイ用)
コードC: 2300mm (運転席側ドリンクホルダー用)
※全てヒューズケースからの寸法長です。



2026年7月以前の場合 ※年式により作業が異なります

- ①ランプアッセンブリの電源取り出しと配線
(1) ①ランプアッセンブリのコード(赤)をグローブボックス奥のJ/B 内白色 36 極コネクタの青線に⑥エレクトロタップで接続します。

白色 36 極コネクタのコード	①ランプアッセンブリのコード
青	赤

👉 アドバイス

- ⑥エレクトロタップの接続は、3/16 ページの“エレクトロタップ (分岐コネクタ) の接続要領”を参照してください。
- ⑥エレクトロタップによる接続の際、車両ハーネスに保護テープが巻かれている場合は必要に応じてテープをカットし、接続後⑥エレクトロタップの上からビニールテープを巻き付けてください。
- 車両ハーネスの線色と①ランプアッセンブリのコードの線色とは異なりますが、問題ありません。

- (2) ①ランプアッセンブリのヒューズケースを図の位置にある車両ハーネスに⑧ビニールテープを巻き固定します。

👉 アドバイス

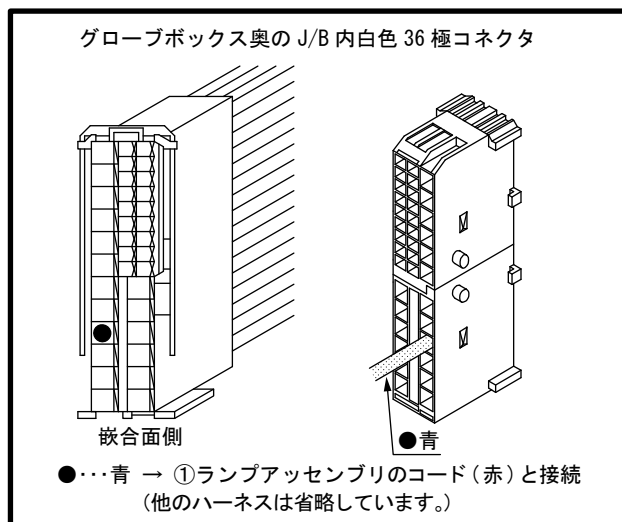
- ①ランプアッセンブリのヒューズケースにビニールテープを巻く際、コード(赤)の素線も一緒に巻いて固定してください。

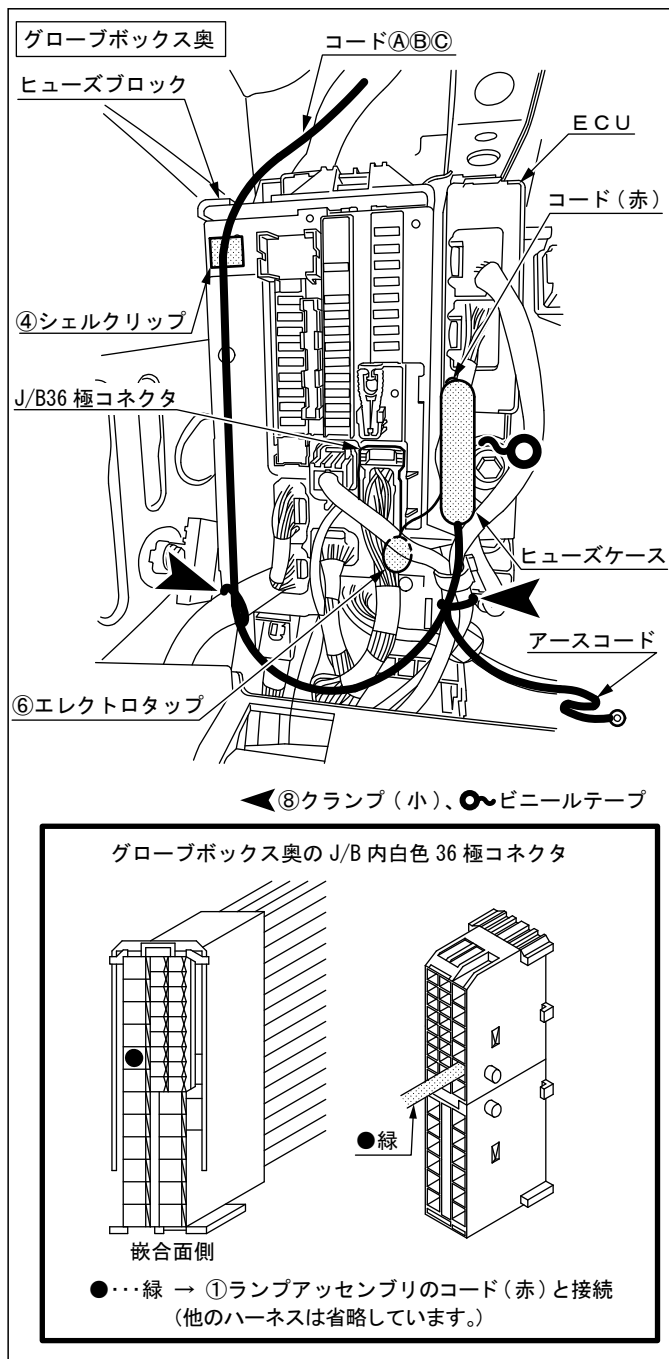
- (3) ④シェルクリップ 1 個をヒューズブロックの図の位置に貼り付けます。

👉 アドバイス

- ④シェルクリップの貼り付け面は、油脂分を脱脂剤等できれいに拭き取ってください。

- (4) ①ランプアッセンブリのコードを④シェルクリップで 1 ヲ所、⑧クランプ(小)で 2 ヲ所固定します。





2026 年 8 月以降の場合 ※年式により作業が異なります

2. ①ランプアセンブリの電源取り出しと配線

- (1) ①ランプアセンブリのコード(赤)をグローブボックス奥の J/B 内白色 36 極コネクタの緑線に⑥エレクトロタップで接続します。

白色 36 極コネクタのコード	①ランプアセンブリのコード
緑	赤

アドバイス

- ⑥エレクトロタップの接続は、3/16 ページの“エレクトロタップ(分岐コネクタ)の接続要領”を参照してください。
- ⑥エレクトロタップによる接続の際、車両ハーネスに保護テープが巻かれている場合は必要に応じてテープをカットし、接続後⑥エレクトロタップの上からビニールテープを巻き付けてください。
- 車両ハーネスの線色と①ランプアセンブリのコードの線色とは異なりますが、問題ありません。

- (2) ①ランプアセンブリのヒューズケースを図の位置にある車両ハーネスに○ビニールテープを巻き固定します。

アドバイス

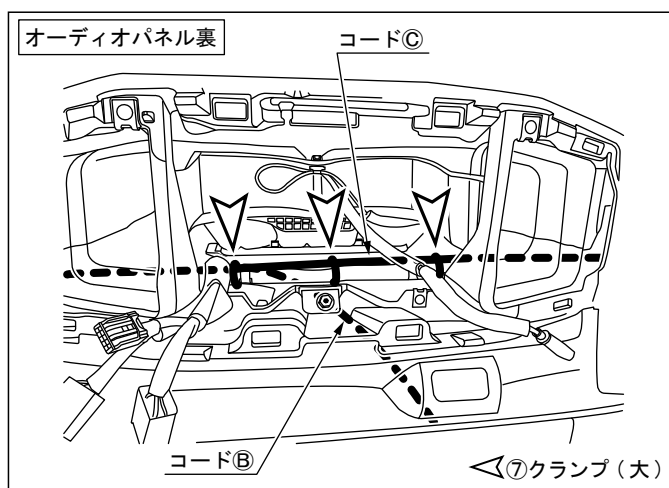
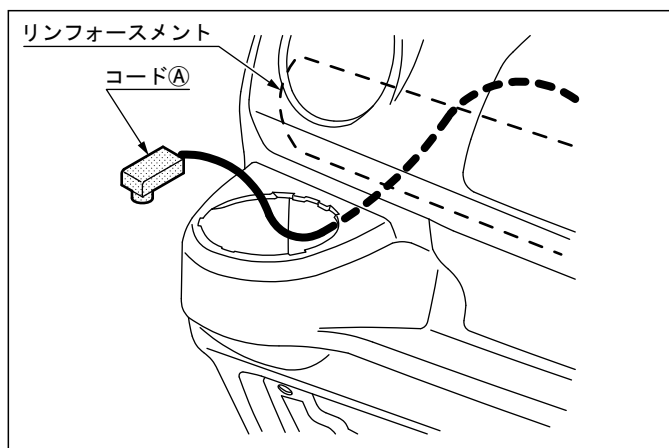
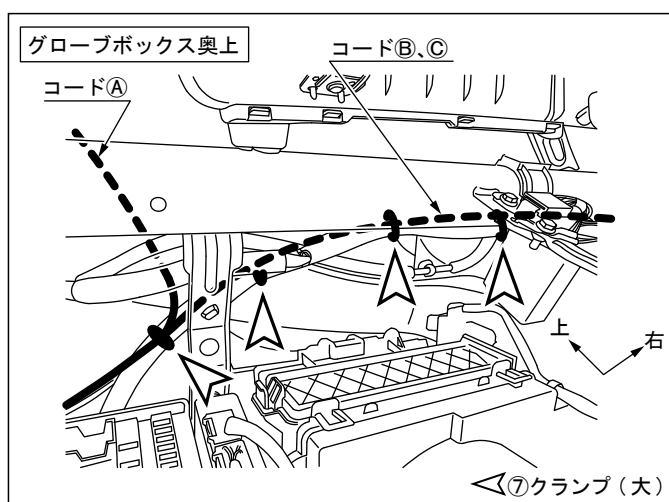
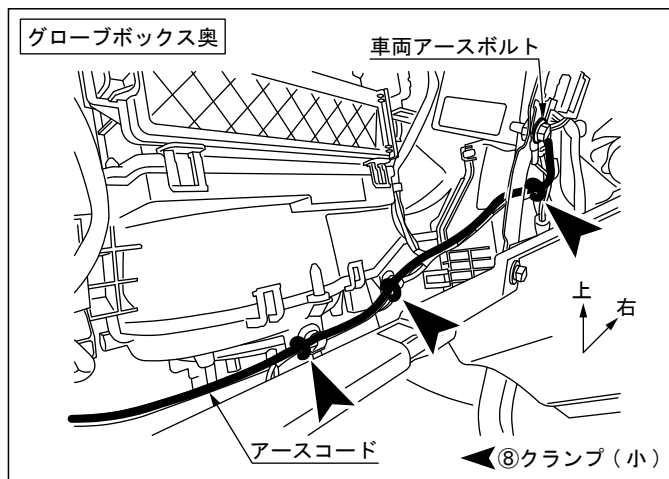
- ①ランプアセンブリのヒューズケースにビニールテープを巻く際、コード(赤)の素線も一緒に巻いて固定してください。

- (3) ④シェルクリップ 1 個をヒューズブロックの図の位置に貼り付けます。

アドバイス

- ④シェルクリップの貼り付け面は、油脂分を脱脂剤等できれいに拭き取ってください。

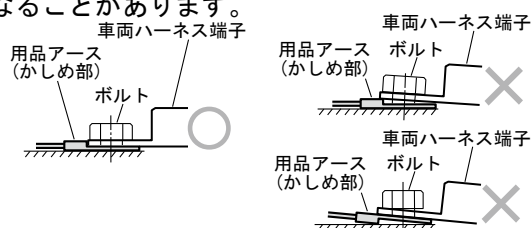
- (4) ①ランプアセンブリのコードを④シェルクリップで 1 ケ所、◀⑧クランプ(小)で 2 ケ所固定します。



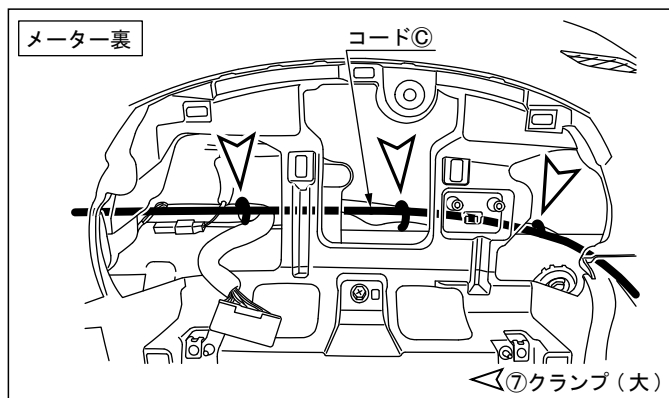
- (5) ①ランプアッセンブリのアースコードを車両ハーネスに沿わせて配線し、図の位置にある車両アースボルトに端子を共締めします。

△ ご注意

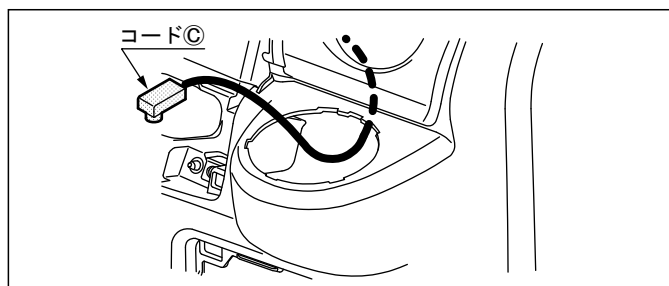
1. アースボルト締付トルク $T: 7.0 \sim 13.0 \text{ N} \cdot \text{m}$
2. ボルトの締め付けは、ボルト→車両ジャンクションコネクタ→用品ハーネス→車両の順で固定してください。締付トルク確認後、ボルトの頭に油性ペンでチェックマークを付けてください。(トルク管理の抜け・漏れ防止のため)
3. アース端子を取り付ける際は、端子のかしめ部が車両ハーネス端子のかしめ部と重ならないようにしてください。アース端子の取付不良となる恐れがあります。
4. アース端子を取り付ける際は、端子のかしめ部をボデー側に向けないでください。アース端子の取付不良となる恐れがあります。
5. アース端子の取付不良があると、動作不良の原因となることがあります。



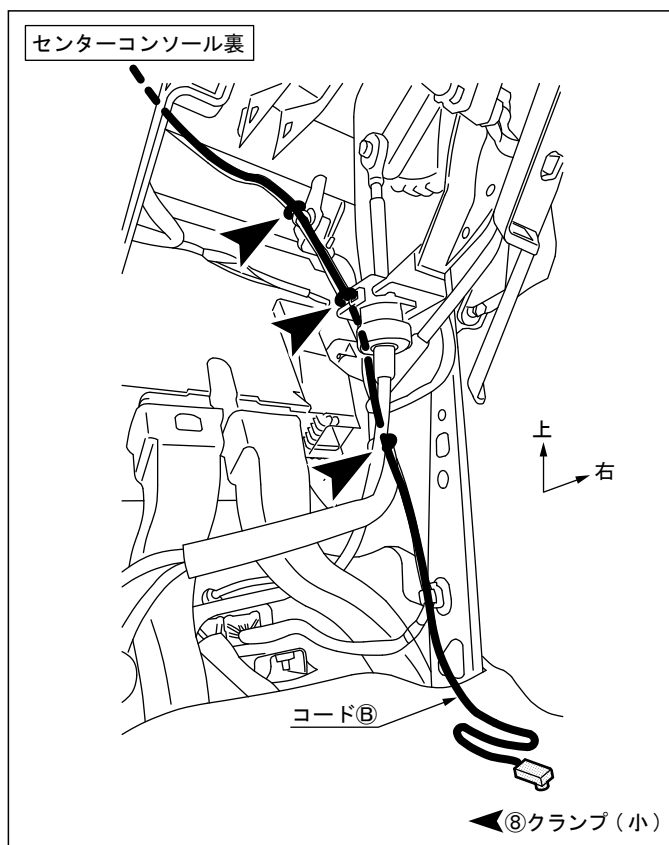
- (6) ①ランプアッセンブリのアースコードを ◀⑧クランプ (小) で3ヶ所車両ハーネスに固定します。
- (7) ①ランプアッセンブリのコードB、Cを図のようにグローブボックス奥上の車両ハーネスに沿わせて配線し、◀⑦クランプ (大) で4ヶ所固定します。
- (8) ①ランプアッセンブリのコードAを図のようにリフォースメント上を通してドリンクホルダーの装着穴から引き出します。
- (9) ①ランプアッセンブリのコードB、Cを図のようにオーディオパネル裏の車両ハーネスに沿わせて配線し、コードCを◀⑦クランプ (大) で3ヶ所固定して①ランプアッセンブリのコードBをオーディオ下側へ配線します。



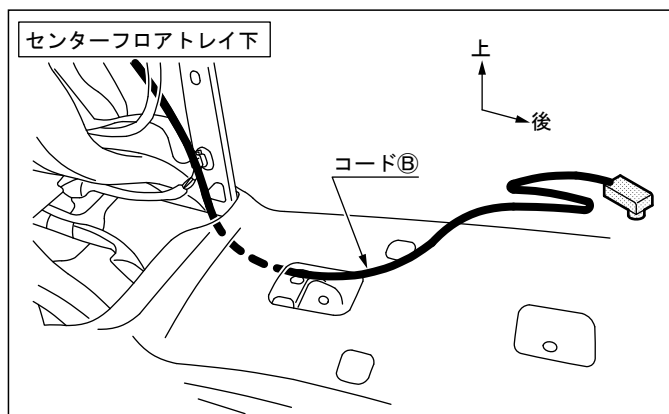
- (10) ①ランプアッセンブリのコードCを図のようにメーター裏の車両ハーネスに沿わせて配線し、⑦クランプ(大)で3ヶ所固定し、リンフォースメント上を通します。



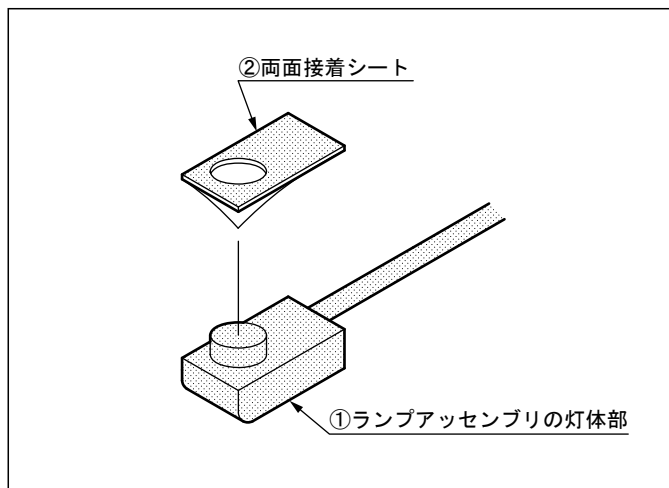
- (11) ①ランプアッセンブリのコードCを図のようにドリンクホルダーの装着穴から引き出します。



- (12) ①ランプアッセンブリのコードBをオーディオパネル裏から図のようにセンターコンソール裏の車両ハーネスに沿わせて配線し、⑧クランプ(小)で3ヶ所固定します。



- (13) ①ランプアッセンブリのコードBをセンターコンソールボックス裏からカーペットの下を通してセンターフロアトレイ下の左図切り込みから引き出します。

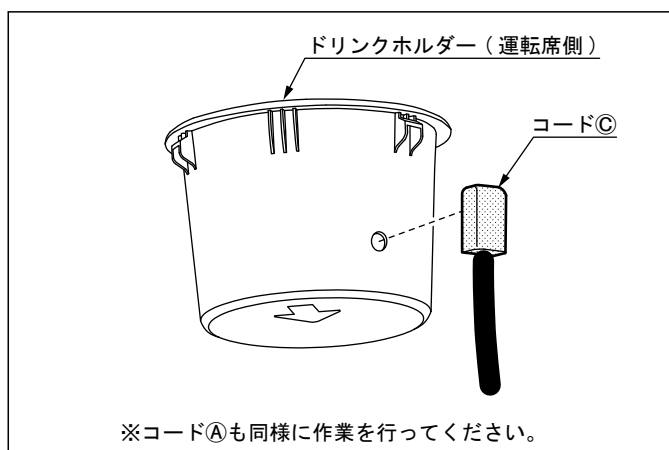


3. ①ランプアセンブリの取り付けと配線

- (1) ②両面接着シートの片面をはがして①ランプアセンブリに貼り付けます。

アドバイス

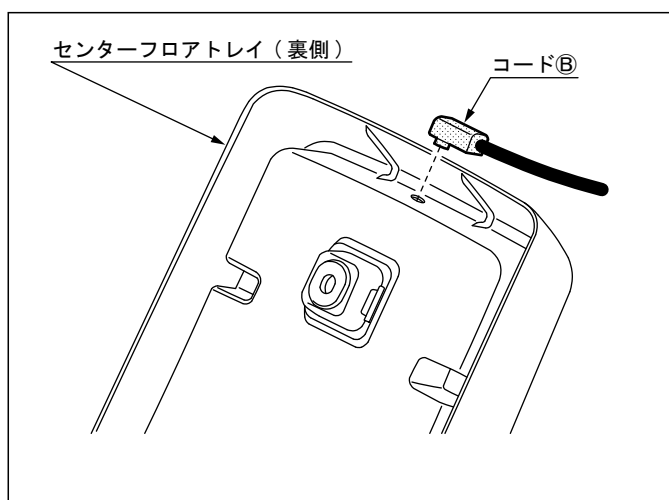
②両面接着シートの貼り付け面は、油脂分を脱脂剤等できれいに拭き取ってから貼り付けてください。



- (2) ②両面接着シートのもう片面をはがして①ランプアセンブリのコードCの灯体部をドリンクホルダーに貼り付けます。

アドバイス

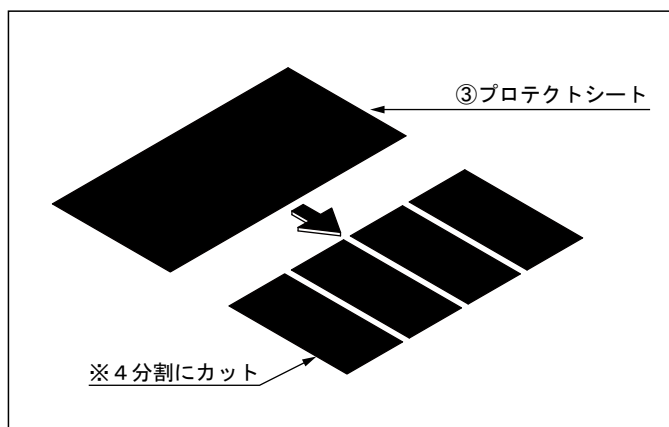
- ②両面接着シートの貼り付け面は、油脂分を脱脂剤等できれいに拭き取ってから貼り付けてください。
- 左図は運転席側を示しています。助手席側も同様に作業を行ってください。



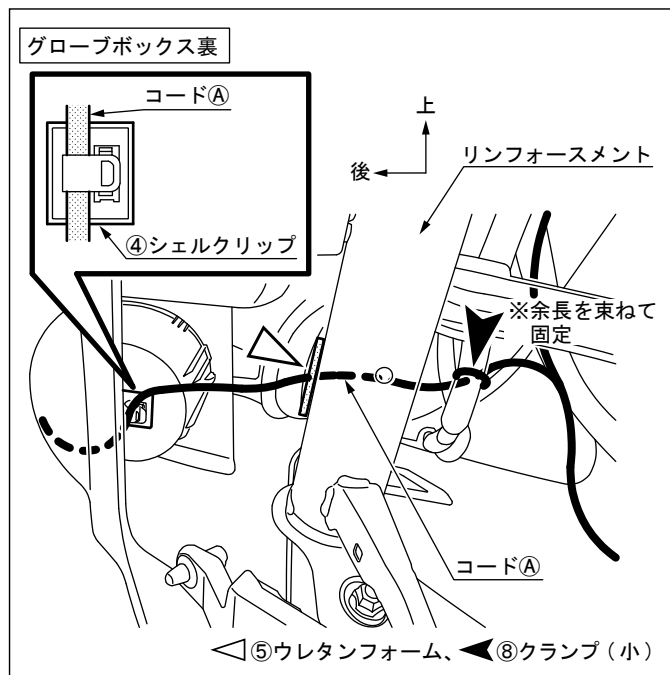
- (3) ②両面接着シートのもう片面をはがして①ランプアセンブリのコードBの灯体部をセンターフロアトレイに貼り付けます。

アドバイス

②両面接着シートの貼り付け面は、油脂分を脱脂剤等できれいに拭き取ってから貼り付けてください。



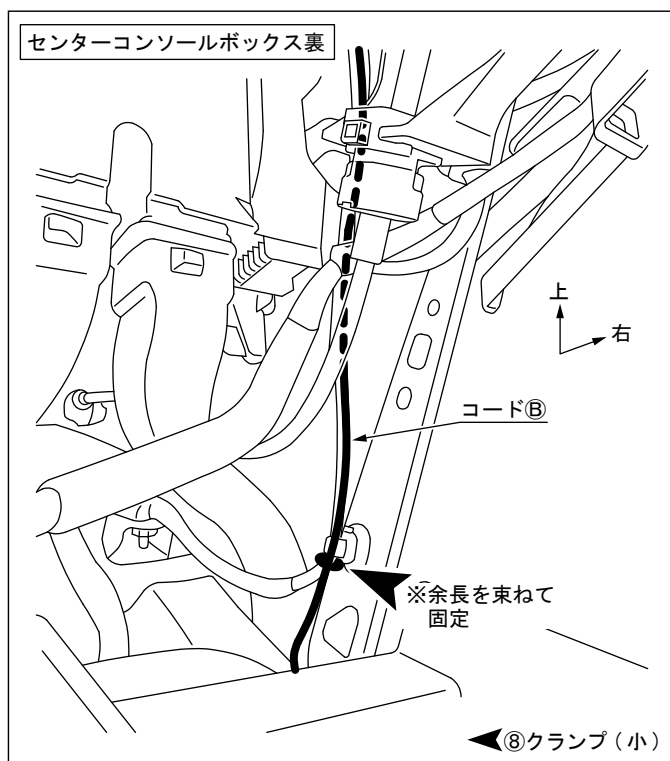
- (4) ③プロテクトシートを4分割にカットします。



- (4) ①ランプアセンブリのコードAを左図のように④シェルクリップで固定します。
- (5) ①ランプアセンブリのコードAを ◁ ⑤ウレタンフォームで左図のようにリンフォースメントに貼り付けて固定します。
- (6) ①ランプアセンブリのコードAを ◀ ⑧クランプ (小) で余長分を束ねて1ヶ所固定します。

アドバイス

⑤ウレタンフォームの貼り付け面は、油脂分を脱脂剤等できれいに拭き取ってください。



- (7) ①ランプアセンブリのコードBを図のようにセンターコンソールボックス裏の車両ハーネスに余長分を束ねて◀ ⑧クランプ (小) で1ヶ所固定します。

アドバイス

センターコンソールボックスが復元できる分のハーネス余長を残してコードBを束ねて固定してください。

取り付け完了後の確認

1. 取り付けの確認

- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検してください。
- (2) 特に車両ハーネス及びインテリアイルミネーション（ドリンクホルダー&トレイ）のハーネスを無理に押ししたり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検してください。
- (3) クランプ及びバンドの外れや、部品の締め付け忘れはないかもう一度確認してください。

2. 作動確認

バッテリーの（-）側ケーブルを接続してください。

本製品の機能を、下記表に従い、①、②の順に確認してください。

スモールランプ	点灯	消灯
ドリンクホルダー・センターフロアトレイ	① 点灯	②消灯

アドバイス

昼間明るい場所で点灯、消灯を確認する場合は灯体部を手で覆って暗くした状態で確認してください。

復元作業

「作動確認」完了後、取り外した部品を元通りに取り付けてください。

ご注意

1. 車両部品組み付け時ハーネスのかみ込みに注意してください。
2. バッテリー（-）端子接続後、初期設定の必要なものは初期設定を行ってください。

トラブルシューティング

点灯しない

スモールランプを点灯させましたか？

NO

スモールランプを点灯させてください。

YES

⑥エレクトロタップは確実に接続されており、ヒューズは正常ですか？

NO

⑥エレクトロタップを確実に接続してください。ヒューズが正常でない場合は交換してください。

YES

①ランプアセンブリの不良の可能性があります。
インテリアイルミネーション（ドリンクホルダー&トレイ）をセットで交換してください。

消灯しない

スモールランプを消灯させましたか？

NO

スモールランプを消灯させてください。

YES

⑥エレクトロタップは指示した位置で確実に接続されていますか？

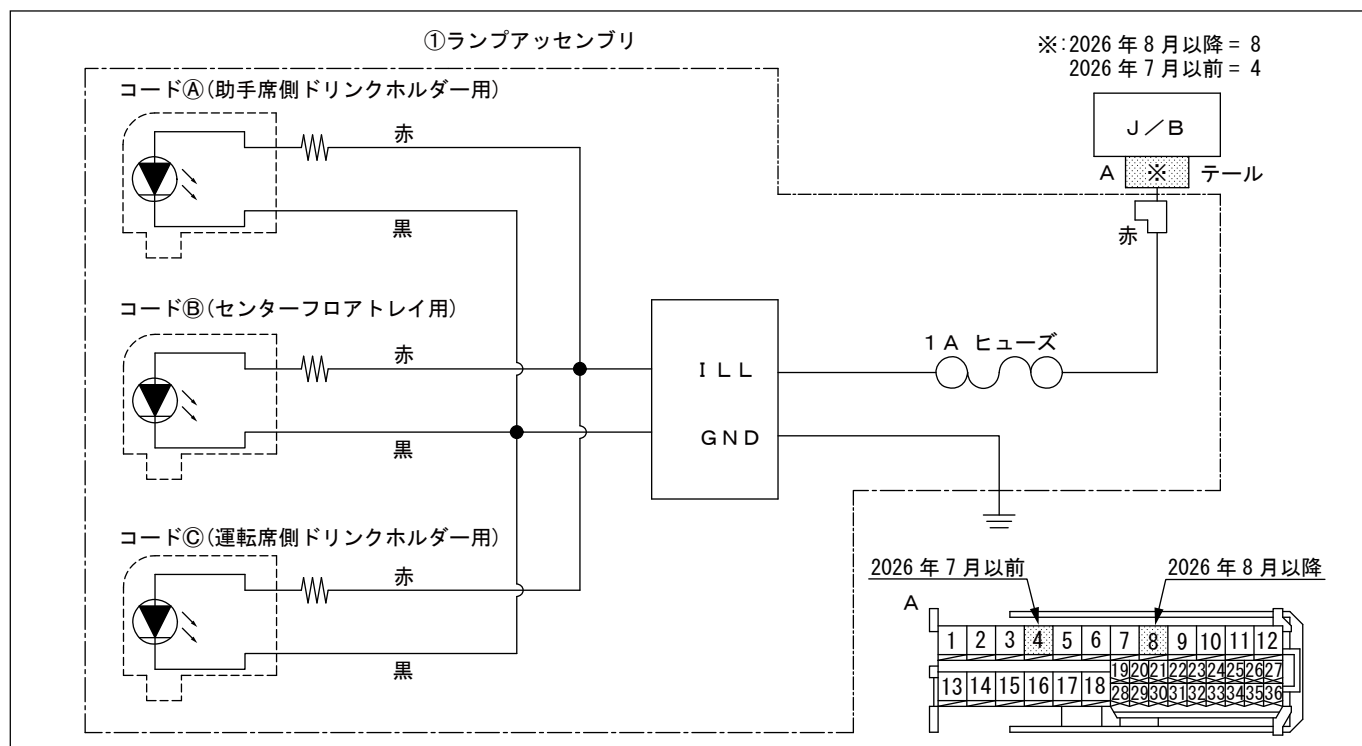
NO

⑥エレクトロタップを確実に指示した位置で接続してください。

YES

①ランプアセンブリ不良の可能性があります。
インテリアイルミネーション（ドリンクホルダー&トレイ）をセットで交換してください。

配線図



※ 上記コネクタ略図は、コネクタ接続側を示しています。

仕様

項 目	仕 様
定 格 電 圧	D C 1 2 . 0 V
消 費 電 力	1 2 V : 0 . 6 W
使 用 電 圧 範 囲	D C 1 0 . 0 V ~ 1 6 . 0 V
使 用 温 度 範 囲	- 3 0 ° C ~ + 8 0 ° C
使 用 光 源	L E D (青)
質 量	1 3 4 . 8 g (⑨型紙、⑩取付要領書、⑪取扱書を除く)

注：仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

取り付け店様へのお願い

- お客様に作動モードを説明していただきますようお願いします。
- 別冊（別紙）の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。